

## 第 2 期東広島市子ども・子育て支援事業計画 令和 2 年度実施状況における課題・論点

### 1 現状・課題

#### 基本目標 1 安心して子どもを産み育てられる支援の充実

(1) コロナ禍における様々な自粛により、育児教室等での相談や交流の機会が減少したり、乳幼児健診等の受診が控えられたりしたことで、子育てに対する不安やストレスを抱える親子が増加した。

〔 地域子育て支援センター利用者数 : 【R1】95,820 人 → 【R2】58,228 人  
乳幼児健診受診率(1歳6カ月健診) : 【R1】97.8% → 【R2】85.2%  
妊娠届出時のサポートプラン作成件数 : 【R1】98 件 → 【R2】348 件 〕



#### <市の取組み>

- ・妊産婦総合支援（給付金の支給、オンライン相談の実施等）
- ・動画での子育て情報発信
- ・地域すくすくサポートや子育て支援センター等の充実
- ・電話や訪問による未受診者への受診勧奨

#### 基本目標 2 社会的な支援が必要な子どもへの支援の充実

(1) 配偶者等からの暴力、児童虐待等の相談は増加傾向にある。

〔 児童虐待通告件数 : 【R1】121 世帯 → 【R2】138 世帯  
DV 相談受付件数 : 【R1】32 件 → 【R2】68 件 〕

(2) 経済状況が悪化した世帯がある。

〔 ひとり親世帯臨時特別給付金家計急変による給付件数 : 【R2】116 件 〕



#### <市の取組み>

- ・BP（親子の絆づくり）プログラム等による虐待の一次予防
- ・DV 専門の女性相談員の配置
- ・ひとり親の就労支援
- ・臨時給付金等の支給

### 2 論点

(1) 子育て支援、医療等の現場での実際の状況は？

(2) 上記の課題を解決するために、何を拡充し、何に新たにに取り組むべきか？